

Cool Japan (クールジャパン)

シンガポール駐在員事務所
島 宗辰

最近、世界各国で日本の食や文化が紹介され、大人気となっています。ここ東南アジアにおいてもその勢いは衰えを見せず、次から次に新しい日本食レストランやグッズ店が開店しています。本日は昨年 10 月末にマレーシアの首都、クアラルンプールにオープンした「ISETAN The Japan Store Kuala Lumpur」(以下、ISETAN Japan Store) をご紹介します。Isetan Japan Store は日本の暮らしやこだわりを海外へ発信するため、三越伊勢丹ホールディングスとクールジャパン機構の共同出資にて設立されました。



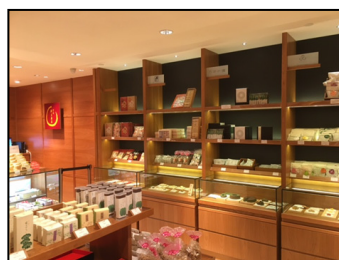
まず、「クールジャパン機構とは？」についてですが、正式名称は株式会社海外需要開拓支援機構であり、政府と民間が出資する官民ファンドとなります。このファンドですが、日本の魅力(メディア・コンテンツ、食、ファッション・ライフスタイル)を事業展開(インバウンド・アウトバウンドの双方)するため、資金供給を中心とした総合的な支援を行う事がその役割となります。瀬戸内海沿岸の事業への関わりでは、観光産業活性化のため、広島銀行を含む瀬戸内地域の地銀7行等と共に「せとうち観光活性化ファンド」に出資し、インバウンド事業の強化とそれに伴う地域経済の活性化をサポートしています。

では次に、マレーシアの ISETAN Japan Store についてですが、もともとあった伊勢丹の店舗を改築し、昨年リニューアルオープンしました。地下1階から地上5階まで全てが日本に特化した商業施設であり、地下に食料品売場、最上階にはレストランという風に日本のデパートと同じような造りになっています。日本庭園に見立てたフロアがあるなど、各階共に趣向を凝らせていますが、中でも目を引いたのが地下の食料品売場です。調味料・お米・お酒・生鮮食品・スイーツ等、日本の洗練された食品が所狭しと並んでいる姿には圧倒されます。お米については産地・銘柄が細かく分けられ、その場で精米できるようになっています。また、日本酒については地域ごとの棚が設けられ、地域の特性がわかるように工夫されていました。シンガポールにも日本食を取扱うデパート・スーパーが多くありますが、ここまでこだわりの一品を集めたお店は見たことがありません。

上記は官民ファンドの力を借りた大型案件の話でしたが、案件の大小にかかわらず、官・民の専門家の力を上手く利用して海外進出する方法があります。海外で生産したい・売りたいという事を少しでも考えていらっしゃるのであれば、ぜひ広島銀行にご相談下さい。



各地・各種のお米が販売されており、精米機が設置されている。



日本のスイーツコーナー



地域別日本酒コーナー